

管 理 会 計

清水 孝 教授

1. 担当教員の専門分野（研究領域）・現在の研究テーマ

現在の研究テーマ：戦略マネジメント・システム（BSC、ABM、SCM、脱予算経営、業績管理、原価企画などを含む）。研究は規範的アプローチをとっている。

2. 指導方針

大学院での研究の基本は、「明確かつ合理的な根拠を示しながら、自分の考えを論理的に他者に説明できる」ことに集約される。単に文献を読みこれを整理するだけではなく、担当教員あるいは他のゼミ生との議論の中から、さまざまなことを学び生み出していくことを重視している。

3. 学生に対する要望・その他

研究を遂行するという目的が達成されるためには、積極的に参加できる学生でなければならない。わが国には、「沈黙は金」ということわざがあるが、当研究指導においては、「沈黙は罪」である。自分のテーマについて検討している際に積極的であることは当然であるが、他者の研究指導や共通テーマの研究指導を行っているときでも、その論理性などに対して自らの考えをしっかりと述べることが求められる。英語力は、英文をひとつお読みできる能力があれば十分であるが、コミュニケーション・ツールとしての英語ができればなおよい。会計に関しては、簿記、原価計算および管理会計などについて一応の知識があることが求められる。